



2020年6月23日

各位

会社名 三協立山株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 山下 清胤
(コード番号 5932 東証第一部)
問合せ先 広報・IR部長 原田 得治
(TEL 0766-20-2332)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2020年4月2日に公表いたしました2020年5月期通期(2019年6月1日～2020年5月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年5月期通期連結業績予想数値の修正(2019年6月1日～2020年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	318,000	2,500	1,800	未定	未定
今回修正予想(B)	313,000	2,000	1,600	△1,600	△51.01
増減額(B-A)	△5,000	△500	△200	—	—
増減率(%)	△1.6%	△20.0%	△11.1%	—	—
(ご参考)前期実績 (2019年5月期)	337,789	738	616	△1,419	△45.24

(2) 修正の理由

新型コロナウイルス感染拡大による国内外の経済活動停滞が、当社の事業活動に影響を及ぼしております。

国内の事業においては、消費増税後の需要減少が継続しているなか、4月16日には全都道府県に対し緊急事態宣言が発出される状況に至り、これらの影響などによりさらに売上高が減少しました。海外の事業においては、欧州・中国の経済が減速していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う各国政府の外出制限措置による影響から需要が想定以上に減少したこと、および生産活動が一部停止した影響などにより、売上高、営業利益が減少しました。また、親会社株主に帰属する当期純利益について、退職給付信託の設定による特別利益の計上、株式評価損の発生、子会社の減損、繰延税金資産の一部取り崩しなど、見通しが可能となりました。

これらの結果を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の修正予想を発表するものです。

(注) 上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上